

資料 02 の補足

資料 02 で

$$0 < a < 1 \ \& \ 0 < b < 1 \implies ab \leq \frac{1}{4} \text{ or } (1-a)(1-b) \leq \frac{1}{4} \quad \dots (*)$$

が「真」であることを, 直接法と背理法により示した. ここでは, 対偶法を試みる.

(*) の対偶は

$$ab > \frac{1}{4} \ \& \ (1-a)(1-b) > \frac{1}{4} \implies \text{not}(0 < a < 1) \text{ or } \text{not}(0 < b < 1)$$

で, これは

$$ab > \frac{1}{4} \ \& \ (1-a)(1-b) > \frac{1}{4} \ \& \ 0 < a < 1 \implies \text{not}(0 < b < 1) \quad \dots (**)$$

と同値である (各自確認せよ). よって, (*) が「真」であることを対偶法で示すには (**) が「真」であることを示せばよい.

解

$$ab > \frac{1}{4} \ \& \ 0 < a \text{ より, } b > \frac{1}{4a} > 0 \quad \therefore 0 < b \quad \dots \textcircled{1}$$

$$(1-a)(1-b) > \frac{1}{4} \ \& \ a < 1 \text{ より, } 1-b > \frac{1}{4(1-a)} > 0 \quad \therefore b < 1 \quad \dots \textcircled{2}$$

よって, ①, ② より $0 < b < 1$ あれ?

疑問 not($0 < b < 1$) が出るはずなのに $0 < b < 1$ が出てしまった. なぜだろう?

(1) 上の疑問に答えよ.

(2) 次の命題を「真」とするような実数の組 (a, b) を ab 平面に図示せよ.

$$(\forall x \in \mathbb{R})[a \leq x \leq b \implies b^2 \leq x \leq a+1]$$

解答はしばらくおあずけ.